

# 指定区域拡大、掲載



大津市総務部危機・防災対策課は、土砂災害や浸水被害などの災害に備え、大津市ハザードマップ改訂版を発行、各学区版のマップを3月中旬市内全世帯に配布、日吉区にも「日吉台学区版」が各家庭に配られた。写真、改訂ハザードマップ日吉台学区版はカラー印刷新聞紙大。表面は、「土砂・洪水ハザードマップ」で、学区内の土砂災害警戒区域や土砂災害特別警戒区域が、特別警戒区域

# ハザードマップを全戸配布

戒区域が地図上に着色して掲載、指定世帯がよく分かる。また裏面の水害ハザードマップでは、学区内を流れる高橋川流域だけでなく身近な水路での内水氾濫による浸水の可能性の範囲をやはり地図上にカラーで示している。滋賀県が更新した、県内で発生した恐れのある土砂災害や河川ハザード情報も反映されており、日吉台学区では、「急傾斜地の崩壊」理由で、平成22年3月26日県告示の第46次指定で3地点が、平成31年3月22日告示の第100次指定で4地点が、警戒区域、特別警戒区域

の指定を受けていたが、令和2年11月6日告示の第104次指定で「地すべり」理由が追加され、学区では、2丁目、3丁目、4丁目の7か所で土砂災害警戒区域の指定区域内に入る対象住宅が大幅に拡大した。ハザードマップと一緒に配布された災害時の行動や備えなどを記した説明書では、市などから避難情報を受け取る方法や、発表される避難情報のレベルの説明、行動方法、気象庁から発表される気象情報ほか、避難のさいの非常も持ち出しの準備についてなど詳しく説明している。

## 事故防止願ひ表示、リニューアル

### 子ども園前交差点

大津市は、地元学区自治連などの事故防止要望を受け、死亡事故現場の子ども園前交差点の道路標示をカラー化、リニューアルした。



今年1月、学区の子ども園前の交差点で起きた死亡交通事故を重くみた大津交通安全協会日吉台支部（北野和男支部長）は、事故現場の原因調査や事故防止策の検討、交

## 交通安全協会日吉台支部

## 交通事故防止に万全を期す

今年1月、学区の子ども園前の交差点で起きた死亡交通事故を重くみた大津交通安全協会日吉台支部（北野和男支部長）は、事故現場の原因調査や事故防止策の検討、交

同交差点は、日吉台小前の南北を走る中央通りに、高橋川沿いの2本の道路が交わる変則交差点。交差点には、正方形のマス目のなかに白地の十字マーク入った道路標示が描かれていたが、十字マークの周囲を黄色で着色、交

決のため地元との協議の場の設置などの要望なども行い、学区が求める認定子ども園開設をサポートした。

### 下り坂走行注意

- ◆自然加速で速度超過
- ◆制動距離増加
- ◆終端付近見通し不良

制限速度を守り  
終端付近では最徐行

また、交差点先南側の中央通りは、復員が狭くなっており、交差点手前に「幅員減少」の表示を入れた。（写真は、表示がリニューアルされた子ども園前交差点）

## 教育を語る会

日吉台学区では、園児の減少で日吉台幼稚園の統廃合問題が浮上。地域の中核施設である幼稚園、

小学校が無くなれば、若い世代の転入希望が減り、少子高齢化に拍車がかかるとして、幼稚園を幼児

一元化による「認定子ども園」へ転換させる運動が起きた。大津市や大津市議会に幼児教育施設存

語る会は、この直後の3月、学区自治連の特別委として発足。子ども園設置が現実視されるなか、語る会では子ども園設置

の指定を受けていたが、令和2年11月6日告示の第104次指定で「地すべり」理由が追加され、学区では、2丁目、3丁目、4丁目の7か所で土砂災害警戒区域の指定区域内に入る対象住宅が大幅に拡大した。

今年1月、学区の子ども園前の交差点で起きた死亡交通事故を重くみた大津交通安全協会日吉台支部（北野和男支部長）は、事故現場の原因調査や事故防止策の検討、交

決のため地元との協議の場の設置などの要望なども行い、学区が求める認定子ども園開設をサポートした。

交通安全協会日吉台支部は、この歩行者妨害違反が全国都道府県順位のワーストの上位を占めている。このため、県交通安全協会は運動の重点として県独自に「横断歩行利用者フリースト運動」を掲げ、横断歩道での事故撲滅運動に取り組んでいる。

交通安全協会日吉台支部は、この歩行者妨害違反が全国都道府県順位のワーストの上位を占めている。このため、県交通安全協会は運動の重点として県独自に「横断歩行利用者フリースト運動」を掲げ、横断歩道での事故撲滅運動に取り組んでいる。

## 子ども園設置に成果、役目終え解散

園児減少で廃園となった市立日吉台幼稚園跡地に認定子ども園を設置する問題で、地元住民の立場から大津市や子ども園設置法人などと対応にあたった学区自治連特別委員会「日吉台の教育を語る会」（中野義勝委員長）は、今年2月、認定子ども園設置と、開設にむけての運営課題解決に大きな成果を挙げ解散、活動に終止符をうった。

語る会は、この直後の3月、学区自治連の特別委として発足。子ども園設置が現実視されるなか、語る会では子ども園設置

の指定を受けていたが、令和2年11月6日告示の第104次指定で「地すべり」理由が追加され、学区では、2丁目、3丁目、4丁目の7か所で土砂災害警戒区域の指定区域内に入る対象住宅が大幅に拡大した。

今年1月、学区の子ども園前の交差点で起きた死亡交通事故を重くみた大津交通安全協会日吉台支部（北野和男支部長）は、事故現場の原因調査や事故防止策の検討、交

決のため地元との協議の場の設置などの要望なども行い、学区が求める認定子ども園開設をサポートした。

交通安全協会日吉台支部は、この歩行者妨害違反が全国都道府県順位のワーストの上位を占めている。このため、県交通安全協会は運動の重点として県独自に「横断歩行利用者フリースト運動」を掲げ、横断歩道での事故撲滅運動に取り組んでいる。

交通安全協会日吉台支部は、この歩行者妨害違反が全国都道府県順位のワーストの上位を占めている。このため、県交通安全協会は運動の重点として県独自に「横断歩行利用者フリースト運動」を掲げ、横断歩道での事故撲滅運動に取り組んでいる。

# 日吉台新聞

HIYOSHIDAI

## 発行

日吉台学区  
まちづくりセンター

編集責任者  
野々口 義信

日吉台学区  
個人情報保護方針  
取り扱い文書



学区ホームページ

津市坂本で専称寺保育園を運営する「一向山福祉会」が公募運営事業者として決定。令和2年9月、日吉台幼稚園跡地で、園舎建設工事着工、半年後の令和3年3月、園舎工事完成、同年4月開園した。

建設工事着工にあっても語る会は、学区自治連とともに工事の安全や騒音対策などについて要望、建設工事業者らとも折衝し、工事騒音防止や

交通安全協会日吉台支部は、この歩行者妨害違反が全国都道府県順位のワーストの上位を占めている。このため、県交通安全協会は運動の重点として県独自に「横断歩行利用者フリースト運動」を掲げ、横断歩道での事故撲滅運動に取り組んでいる。

### 歩道のある道では 必ず歩道を歩きましょう

### 夜の歩行時は 明るい色の服・反射材を

# 卒業記念に桜植樹

校庭に卒業記念の桜を植樹する日吉台小の卒業生



「日吉台に100本の桜植樹計画」を進める日吉台花と緑の会（北海彰会長）の桜植樹計画。日吉台小（中濱義明校長）では2月28日、同小グラウンド東側で、6年生が卒業記念の桜植樹を行った。

昨年9月、花と緑の会が日吉台小に卒業記念の植樹計画を提案、中濱校長らが市教委に相談、計画がまとまった。同小の6年生卒業生は15人。植樹には、花と緑の会や日吉台グラウンドゴルフクラブ会員らが穴堀などの応援に駆け付け支援、卒業生が1人1本ずつ、計15本のジンダイアケボノ桜の苗木を丁寧に植え付けた。

## 日吉台小で卒業式

コロナ警戒、厳粛に15人巣立つ

市立日吉台小学校（中濱義明校長）の令和3年度卒業式が3月18日、同小体育館で行われ15人が卒業、思い出の校舎を後にした。

新型コロナウイルスの感染者の高止まり傾向が続く中、卒業式は、在校生と来賓の参加を取り止め、保護者の出席も2人までに制限、卒業生や教職員も参加者全員がマスク姿。コロナ感染を警戒するなか厳粛な雰囲気で行われた。父母らの拍手のなか、卒業生が入場、一人ひとりが、マイクの前に立ち「勉強、

クラブ活動で頑張る」など力強く中学生になるにあたっての決意を述べた。中濱校長は、「新型コロナウイルス禍、君たち6年生は最高学年としての責任をよく果たしてくれた。今後は日吉台の地域に役立つ一員として夢を大きく持ち、羽ばたいて欲しい」とはなむけの言葉を送り、卒業生らがかわるがわる先生やお父さん、お母さん、祖父母らに感謝の言葉を述べた。



コロナ禍、感染を警戒しながら厳粛に行なわれる日吉台小の卒業式

## 夢プロジェクト除幕

### 日吉台小中庭

日吉台小学校（中濱義明校長）中庭に、夢あるジャンボな絵を描く「夢プロジェクト」が完成。3月8日、子どもたちによるお披露目の除幕式が行われた。除幕式には、完成を祝って子どもたちの通学の安全を見守ってきた学区自主防犯推進会やスクールガードの隊



中庭で、ジャンボな絵の除幕後、作品を披露する日吉台小6年生の児童たち

員らが参加、子どもたちのカウントダウンで除幕。未来を託す夢ある絵が色鮮やかに浮かび上がった。大津市教委が市内学校に提唱した夢プロジェクト。日吉台小学では、6

年生を中心にプロジェクトチームを立ち上げ、中庭にジャンボな絵を描くことに。独自性があり明るく希望が持て、日吉台小のキャラクター「ひよし君」を活かしたもの

を基本に全校児童からイラストを募り、集まった作品をもとにプロジェクトチームが「いいとこどり」し作品を決定した。絵の大きさは縦5・5

べ、6年生児童を代表して佐々木優衣さん、杉本寧音さんの二人が「やりがいのある夢プロジェクトだった。この絵を見てもらい心あたったかくお互いに笑顔になったらしいな」とあいさつ、除幕した。

## つながる安心

お出掛けの際は  
スマホ・携帯を持ちましょう



## こちらは、入学記念植樹

### 1南、日吉台小新入学児



桜を植樹し、記念撮影する1丁目南の新1年児童

1丁目南地区では、この4月日吉台小に入学予定の児童がおり、2月27日、1号公園で、新入学児童の川野巧都（たくと）

君と中野悠（はる）君の二人が、入学を祝って桜の記念植樹をした。川野君と中野君は、愛護会のおじさんたちが事前に掘った穴に植え方を教わったあと、お父さんらに手伝ってもらい配布されたジンダイアケボノ桜の苗を植え込み、記念撮影のカメラに納まった。

## 困ります！そのオシッコ！！

マナーを守りましょう！



犬のトイレは適切な場所で！

※ 犬の散歩の際は、フン尿の始末ができる用意（ビニール袋、水入りペットボトル）をしましょう。

大津市動物愛護センター